



新規特個人採用薬（院外専用から変更）

フィコンパ錠2mg 抗てんかん剤 エーザイ



【効】○てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）
○他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】《単独療法》 成人及び4歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの就寝前経口投与より開始し、その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増する。維持用量は1日1回4～8mgとする。なお、症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高8mgまでとする。

《併用療法》 成人及び12歳以上の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始し、その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増する。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg、併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとする。なお、症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高12mgまでとする。

4歳以上12歳未満の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始し、その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増する。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg、併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとする。なお、症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高12mgまでとする。

【副】添付文書参照

名称変更薬品

メトレート錠2mg → メトトレキサート錠2mg「あゆみ」
トーフタル点眼液 → クロモグリク酸点眼液「トーフ」

メーカー変更

バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「MEEK」 → 「明治」
バンコマイシン散0.5g「MEEK」 → 「明治」（用事購入）
クエチアピン錠25mg「AA」 → 「明治」

新規特個人採用薬（院外専用）

カナグル錠100mg 2型糖尿病治療剤 田辺三菱製薬



【効】2型糖尿病
【用】通常、成人にはカナグリフロジンとして100mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。

【副】添付文書参照

アタラックス錠10mg 抗アレルギー性緩和剤 ファイザー



【効】①蕁麻疹、皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症）
②神経症における不安・緊張・抑うつ

【用】①通常成人1日30～60mgを2～3回に分割経口投与する。
②通常成人1日75～150mgを3～4回に分割経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照

後発医薬品変更

セファメジン1gバイアル → セファゾリン1gバック「オーツカ」

経過処置にて変更

フラボキサート塩酸塩錠200mg「フソー」 → ブラダロン錠200mg
シダトレンスギ花粉舌下液2000JAU/mLパック → 削除
エホチール錠 → 削除

